

## 伝統や習慣には異論ない

「まあ、そう気にするな。」  
と思いつつも、あの子の方を見る。

一瞬、目が合う。  
しかし、すぐにそらしてしまった。

「なぜ、こちらを見たか。」

その理由として、確信できる理由はない。

「ただ、僕を好いて見ていたらなあ。」  
と望むだけ。

あの子が恋しくなる。

英語構文の時間、  
試験あると思っただが、今日はなかった。  
明日だろう。

休み時間に、岩井が、  
春休みの自転車旅行の計画、  
地図、日程を考えて、僕に見せてくれた。

「宿や、他人の家に泊まると金がある。  
だからとて、野宿ではまだ寒い。  
気が進まない。」

岩井にそう言うのと、  
岩井も、同感、同感と、うなづく。